

補正予算

☆平成21年度曾於市一般
会計予算の補正

(全会一致 可決)

今回の補正予算は、
1億2175万6千円を
減額し、予算総額215
億7094万1千円とな
りました。

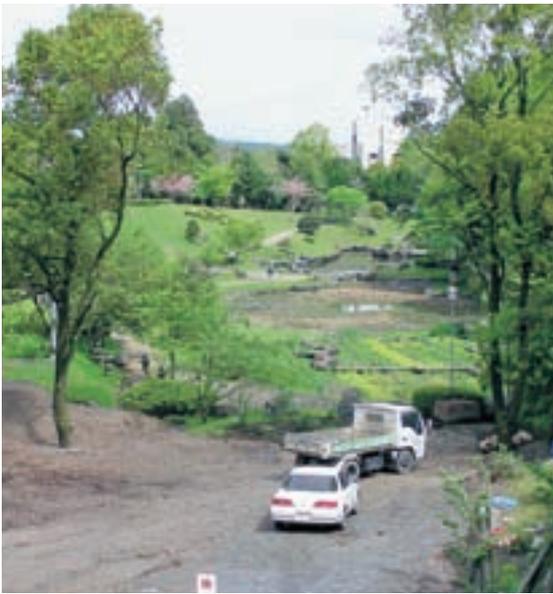
歳入の主なものは、景
気低迷による市民税等の
2681万6千円の減額、
交付税の確定による、普
通交付税3億3559万
1千円の追加。

財部小学校改築事業に
伴う国の地域活性化・き

め細やかな臨時交付金
2億4420万円の追加。
県支出金8535万1千
円の減額。財政調整基金

繰入金等、老人保健特別
会計繰入金4億8293
万5千円の減額、市債
9850万円の減額など
です。

歳出の主なものは、事
業費の確定及び執行見込
みによる、議会費115
9万5千円、総務費18
88万9千円、民生費1
665万2千円、衛生費
7207万4千円、商工
費1309万7千円、土
木費4667万3千円、



整備される向江公園の遊歩道・駐車場(末吉町)

条例

消防費1043万8千円、
教育費2132万4千円、
公債費1893万6千円
等の減額と有機センター
改修工事、北部畑かん土
地改良事業基金積立及び
中山間地域負担金等、農
林水産業費1億1372
万4千円の追加です。

☆曾於市企業立地の促進
等による地域における
固定資産税の特別措置
に関する条例の制定

(全会一致 可決)

企業立地の促進等によ
る地域における産業集積
の形成及び活性化に関す
る法律に基づき、企業立
地を行う業者に係る固定
資産税について、課税免
除の特別措置を定めるも
のです。

☆曾於市悠久の駅舎の設
置及び管理に関する条
例の制定

(賛成多数 可決)

自然豊かな悠久の森及
び大川原峽を観光拠点と
して、誘客をはかり、地

域の活性化に資するため
大隅大川原駅に曾於市悠
久の駅舎を設置し、管理
運営するために条例を制
定します。

☆曾於市立学校給食共同
調理場の設置及び管理
に関する条例の一部改正

(全会一致 可決)

平成22年4月1日から、
岩北小学校共同調理場を
廃止し、大隅学校給食セ
ンターに統合するものです。
☆曾於市特別職の職員給
与の特例に関する条例
の一部改正

(全会一致 可決)

現下の経済情勢や財政
状況を考慮し、市長7%
副市長及び教育長5%そ
れぞれ給料、期末手当を
平成22年4月1日から1
年間減額するために提案
したものです。

指定管理者の指定

・曾於市立図書館
(賛成多数 可決)

(株)大新東ヒューマン
サービス
指定管理期間3年

(平成22年4月1日)
平成25年3月31日)
・曾於市歴史民俗資料館
及び郷土館
(賛成多数 可決)

(株)大新東ヒューマン
サービス

指定管理期間3年
(平成22年4月1日)
平成25年3月31日)

・財部温泉健康センター
(全会一致 可決)

(株)総合人材センター
指定管理期間5年
(平成22年4月1日)
平成27年3月31日)
※財部温泉健康センター
は12月定例会で可決さ
れていた(株)山有が辞退
されたため、再度審議
されたものです。

陳情

☆改正貸金業法の早期完
全施行等を求める陳情書

建設経済常任委員会
継続審査

☆曾於市国民健康保険税の
引き上げに関する陳情書

文教厚生常任委員会

発議

☆曾於市長寿祝金支給条
例の一部改正

(賛成少数 否決)

現行の曾於市長寿祝金
70歳以上の節目支給を予
算の範囲内において、75
歳以上の全員支給に改め
る案が議員6名の連名
により提案されましたが、
賛成者が少なく否決とな
りました。

意見書

☆核兵器の廃絶と恒久平
和を求める意見書

(全会一致 可決)

唯一の被爆国である我
が国にとって核兵器の廃
絶と恒久平和は、国民の
心からの願いであります。
平和実現のためNPT運
用検討委員会議に向けて
実行ある合意がなされる
よう衆参議院議長並びに
関係大臣に提出しました。